

取扱説明書

住宅用照明器具（ペンダント）

保管用

施工説明付き

保証書別添付



品番 LGB10438WCE1 LGB10438BCE1
LGB10439WCE1 LGB10439BCE1

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

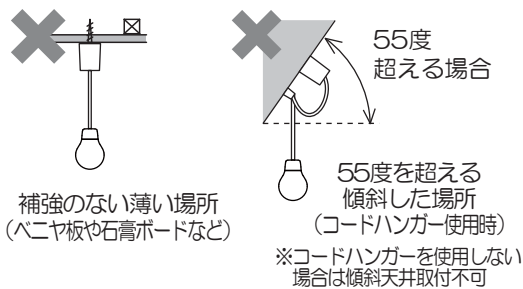
警告

■天井

- 次のような場所に取り付けない
落下によるけがのおそれがあります。



禁止



補強のない薄い場所
(ベニヤ板や石膏ボードなど)

55度を超える
傾斜した場合
(コードハンガー使用時)

※コードハンガーを使用しない
場合は傾斜天井取付不可

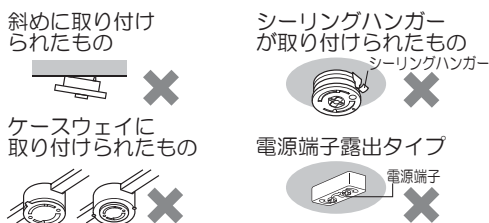
◎この器具は天井面吊り下げ専用です。

■配線器具

- がたついたり、破損している配線器具
(ローゼット・引掛シーリング) には
取り付けない
火災、感電、落下による
けがのおそれがあります。
- 適正な状態にない配線器具には
無理に取り付けない
落下によるけがのおそれがあります。



禁止



斜めに取り付け
られたもの

シーリングハンガー
が取り付けられたもの

ケースウェイに
取り付けられたもの

電源端子露出タイプ

■壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、
一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



必ず守る



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
(取り外しには資格が必要です。)

■その他

- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電の
おそれがあります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）に
ご相談ください。
- コードクリップのみぞ部分にスキマが
ないようにコードを挿入する
挿入が不完全な場合、落下によるけがの原因となります。
- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれが
あります。



必ず守る



分解禁止

⚠ 注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき自主点検してください。
- 付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- カバーの取り扱いには注意する
お手入れの際、カバーを持ち上げて急に手をはなすと器具破損の原因となります。
- 点灯中や消灯直後は光源やその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れの際は電源を切り、光源やその周辺が冷めてから行ってください。



接触禁止



水ぬれ禁止



禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。
- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。
- 布や紙などの燃えやすいものをかぶせない
火災の原因となることがあります。
- LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。
- 壁の近くに取り付けない
器具の揺れなどでカバーなどが壁に接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。
- 多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない
器具の揺れなどでカバーなどが接触し落下、破損、傷などの原因となることがあります。
- アルカリ系洗剤は使用しない
強度低下により破損し、落下するおそれがあります。

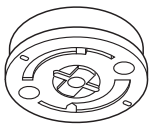
施工前のご確認事項

- 壁スイッチを設けてください。点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につき、スイッチ3個までで、ご使用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

各部のなまえと付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

付属部品



□配線器具
(丸型フル引掛シーリング (1個))



□引掛シーリング用
木ネジ (2本)



□コードクリップ (1個)
(吊り下げ高さが調節できます。)

取り付け前のご準備

- ①フランジから配線器具と引掛シーリングキャップを引き出し、フランジ内の梱包材を取り除く。
- ②配線器具から引掛シーリングキャップを取り外す。

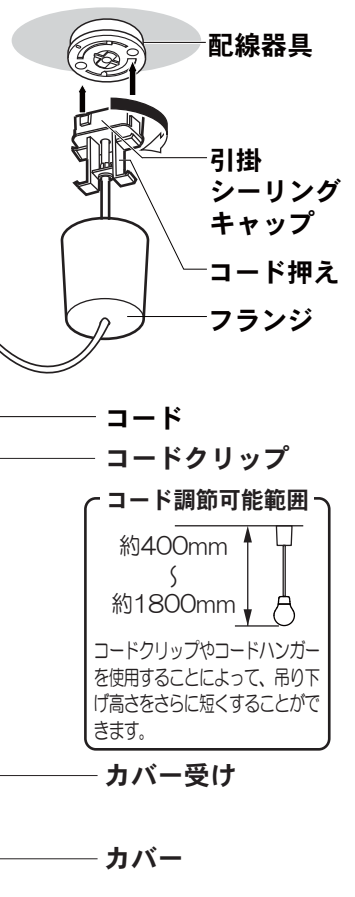
補強

- 台座
- フック
- 木ネジ(長)
- キャップ

コードハンガー (別売)

- 以下の場合に使用します。
 - ・取付位置を配線器具の位置からずらす場合
 - ・傾斜天井 (55度以下) に取り付ける場合

☞ 取付方法は、3ページの「コードハンガーの取り付けかた」参照

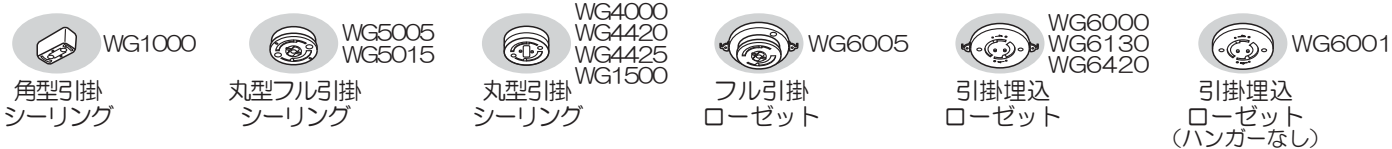


照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 天井についている配線器具を確認する

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。同梱の配線器具は使用しません。



上記以外の配線器具の場合、または配線器具が設置されていない場合は取り付けできません。

◎販売店、工事店に同梱の配線器具への取り替え、取り付けをご依頼ください。

◎工事には資格が必要です。

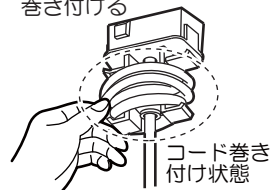
2 コードの長さを調節する

- 余ったコードをコード押えに巻き付けてください。
- ◎コード長さの調節範囲は約1400mmです。

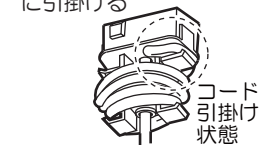
- ①コードアジャスタを押し上げ、余ったコードを引き出す



- ②余ったコードを巻き付け部に巻き付ける



- ③コードの最終部をコード引掛け部に引掛ける



- ④コードアジャスタを引き下げる



確認

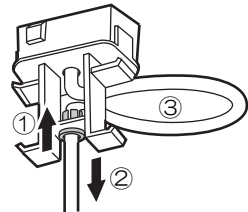
- 灯具側のコードを引き下げる側に引っ張り、コードがずり下がらないことを確認する。
- 巻き付け後、フランジ内に収まることを確認する。

コード押えの各部のなまえ

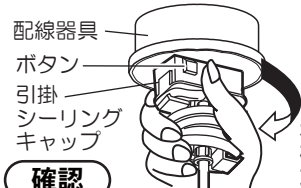


コードを長くする場合

- ①コードアジャスタを押し上げながら
- ②コードを引き出す。
- コードアジャスタの押し上げが不十分な場合、コードを引き出すことができません。
- ③余ったコードは、左記の手順②～④を参照しコード押えに巻き付ける



3 引掛シーリングキャップを接続する



確認

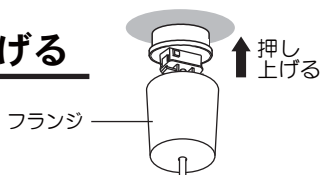
- 取り付け後、ボタンを押さず左に回して、外れないことを確認する。

取り外しかた

- ①ボタンを押しながら
- ②左に回す



4 フランジを押し上げる

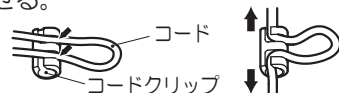


5 コードの長さを調節する

確認

- 複数灯並べて、ご使用になる場合は必ず長さ調節し、器具の高さを合わせる。

- ①長さを調節して横のみぞに確実に入れる。
- ②縦のみぞに確実に入れる。



警告

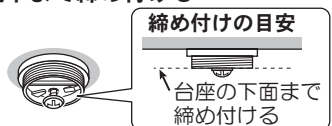
この部分にスキマがないようにコードを挿入する
挿入が不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

傾斜天井（55度以下）に取り付ける場合、または取付位置を配線器具の位置からずらす場合

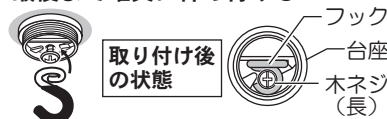
- コードハンガーの取り付けが必要です。下記内容に従って、取り付けてください。

コードハンガーの取り付けかた

- ①付属の木ネジ（長）を台座に通して途中まで締め付ける

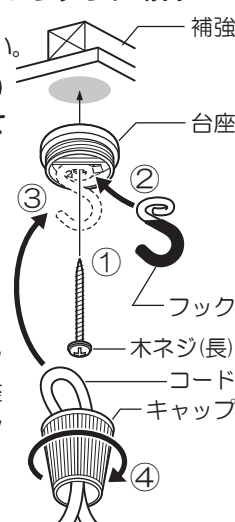


- ②フックを挟んで木ネジ（長）を最後まで確実に締め付ける



- ③キャップにコードを通してフックにコードを引っ掛ける

- ④キャップを最後まで確実にねじ込む



警告

- コードハンガーは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

傾斜天井に取り付ける場合

- ・55度の傾斜まで可能です。必ずコードハンガーを使用してください。
- フックの開口部が上を向くように取り付けてください。

警告

次のような取り付けはしない
禁止
フック開口部が下向き
配線器具から直接器具を吊り下げる
器具落下によるけがのおそれがあります。

コンクリート天井の場合

付属の木ネジは使えません。
鉄筋コンクリート天井用コードハンガーを使用してください。
【別売：LK01070K（ブラック）・LK01071K（ホワイト）】
取り付けは販売店、工事店に依頼してください。

LEDユニット電源内蔵型の交換について

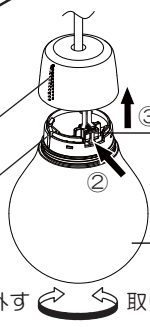
交換作業前に、必ず電源を切ってください

<カバーの取り外しかた>

- ①カバーを回して取り外す
- ②コネクタをつまみながら
- ③引いて外す

カバー受け内側の凸部
LEDユニット電源内蔵型の凹部

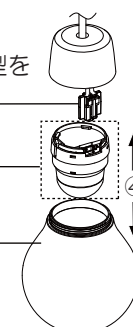
①取り外す 取り付ける



- ④カバーとLEDユニット電源内蔵型を引っ張って取り外す

コネクタ

LEDユニット電源内蔵型



<取り付けかた>

- ①カバーにLEDユニット電源内蔵型を取り付ける
※カチッと音がするまで確実に取り付けてください。
- ②コネクタをLEDユニット電源内蔵型に差し込む
- ③引っ張ってコネクタが外れないことを確認する
- ④カバー受け内側の凸部とLEDユニット電源内蔵型の凹部をあわせてカバーを取り付ける

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

お手入れについて

電源を切って、光源やその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチック伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

品番	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	LEDユニット電源内蔵型品番	LED	外観色
□LGB10438WCE1	AC100V	50/60Hz 共用	4.6W	0.08A	LLDA21111	電球色	ホワイト
□LGB10438BCE1					(補修部品品番：LKGB51568W91)		ブラック
□LGB10439WCE1					LLDA21112	温白色	ホワイト
□LGB10439BCE1					(補修部品品番：LKGB51569W91)		ブラック

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推測したものです。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () - ()

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製品名 住宅用照明器具
- 品番 上記「仕様」をご参照ください。
- 故障の状況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2018

LGB10438W-T3A

N0618-00